

衛生年報

令和 6 年度(2024 年度) 版

〈令和 5 年 (度) 統計資料〉

横須賀市民生局健康部

目 次

凡 例

1 用語の解説	1
2 比率算出法	2

第 1 章 人口動態統計

1 人口	4
2 人口動態総覧	5
3 出生統計	7
4 死亡統計	10
5 周産期死亡統計	25
6 死産統計	26
7 婚姻統計	28
8 離婚統計	29
9 母体保護統計	30

第 2 章 医療統計

1 病院報告統計	31
2 医療施設	33

(付録) 保健所等保健衛生行政の沿革 36

(付録) 職員現員数(健康部) 40

凡　　例

1 用語の解説

(1) 人口動態統計関係

自然増減	出生数から死亡数を減じたものをいう。
乳児死亡	生後1年未満の死亡をいう。
新生児死亡	生後4週未満の死亡をいう。
早期新生児死亡	生後1週未満の死亡をいう。
死　　産	妊娠満12週以後の死児の出産をいい、死児とは、出産後において心臓拍動、随意筋の運動および呼吸のいずれも認めないものをいう。
自然死産と 人工死産	人工死産とは、胎児の母体内生存が確実であるときに、人工的処置(胎児又は付属物に対する措置および陣痛促進剤の使用)を加えたことにより死産に至った場合をいい、それ以外はすべて自然死産とする。 なお、人工的処置を加えた場合でも、次のものは自然死産とする。 (1) 胎児を出生させることを目的とした場合 (2) 母体内の胎児が生死不明か、死亡している場合 (参考)死産統計を観察する場合、次の沿革を考慮する必要がある。 昭和23年以降： 優生保護法の施行により、人工妊娠中絶の中の、妊娠第4月以降のものも人工死産に含むことになった。 昭和24年以降： 優生保護法の改正により、人工妊娠中絶の理由に「経済的理由により母体の健康を著しく害するおそれのあるもの」も含むことになった。 昭和43年以降： 胎児を出生させる目的で人工的処置を加えたにもかかわらず死産をした場合、従来は人工死産であったが、自然死産として取り扱うことになった。 昭和51年以降： 優生保護法による人工妊娠中絶を実施することができる時期の基準を従来の「通常妊娠8月未満」から「通常妊娠第7月未満」に改めた。 (昭和51年1月20日付け厚生省発衛第15号厚生事務次官通知) 昭和54年以降： 優生保護法による人工妊娠中絶を実施することのできる時期の基準を従来の「通常妊娠第7月未満」から「通常妊娠満23週以前」に表現を改めた。 (昭和53年11月21日付け厚生省発衛第252号厚生事務次官通知) 平成3年以降： 優生保護法による人工妊娠中絶を実施することのできる時期の基準を従来の「通常妊娠満23週以前」から「通常妊娠満22週未満」に改めた。 (平成2年3月20日付け厚生省発健医第55号厚生事務次官通知)
周産期死亡	妊娠満22週以後の死産と早期新生児死亡をあわせたものをいう。
合計特殊出生率	その年次の15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの。 一人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。
死因の分類名	第10回改訂「疾病及び関連保健問題の国際統計分類(ICD-10(2013年版))」に準拠した「疾病、傷害及び死因の統計分類(平成27年2月13日総務省告示第35号、令和3年4月19日総務省告示第159号一部改正)」による。

(2) 医療統計関係

在院患者	毎日 24 時現在、病院に在院中の患者をいう。入院してその日のうちに退院あるいは死亡した患者は含めていない。
新入院患者、退院患者	新たに入院した患者・退院した患者をいい、入院してその日のうちに退院あるいは死亡したものも含む。
外来患者	新来・再来・往診・巡回診療患者の区別なく、すべてを合計したものをいい、同一患者が二つ以上の診療科で診療を受け、それぞれの科でカルテが作成された場合は、それぞれの診療科の外来患者として取り扱い、また患者の代理人に対して薬剤を交付したときは、これを外来患者として取り扱う。
病床回転数	利用病床(病床数×病床利用率)が年間に平均何回転したかを推定したもの。

2 比率算出法

$$\text{出生率} = \frac{\text{年間出生数}}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$\text{合計特殊出生率} = \frac{\text{年間の母の年齢別出生数}}{10月1日現在年齢別女性人口} \quad 15歳から49歳までの合計$$

$$\text{死亡率} = \frac{\text{年間死亡数}}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$\text{死因別死亡率} = \frac{\text{年間の死因別死亡数}}{10月1日現在日本人人口} \times 100,000$$

$$\text{自然増減率} = \frac{\text{年間自然増減数}}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$\text{乳児死亡率} = \frac{\text{年間乳児死亡数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{新生児死亡率} = \frac{\text{年間新生児死亡数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{死産率} = \frac{\text{年間死産数(総数・自然・人工)}}{\text{年間出産数(出生数+死産数)}} \times 1,000$$

$$\text{周産期死亡率} = \frac{\text{年間周産期死亡数}}{\text{年間出生数+年間の妊娠満22週以後の死産数}} \times 1,000$$

$$\text{妊娠満22週以後の死産率} = \frac{\text{年間の妊娠満22週以後の死産数}}{\text{年間出生数+年間の妊娠満22週以後の死産数}} \times 1,000$$

$$\text{早期新生児死亡率} = \frac{\text{年間早期新生児死亡数}}{\text{年間出生数}} \times 1,000$$

$$\text{婚姻率} = \frac{\text{年間婚姻届出件数}}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$\text{離婚率} = \frac{\text{年間離婚届出件数}}{10月1日現在日本人人口} \times 1,000$$

$$\text{年間病床利用率} = \frac{\text{年間在院患者延数}}{(\text{月間日数} \times \text{月末病床数})の1月から12月の合計} \times 100$$

$$\text{月間病床利用率} = \frac{\text{月間} \times \text{在院患者延数}}{\text{月間日数} \times \text{月末病床数}} \times 100$$

$$\text{平均在院日数} = \frac{\text{年間} \times \text{在院患者延数}}{1/2 \times (\text{年間新入院患者数} + \text{年間退院患者数})}$$

$$\text{ただし、療養病床は} = \frac{\text{年間} \times \text{在院患者延数}}{1/2 \times (\text{年間新入院患者数} + \text{年間同一医療機関内の他の病床から移された患者数} + \text{年間退院患者数} + \text{年間同一医療機関内の他の病床へ移された患者数})}$$

$$\text{病床回転数} = \frac{\text{年間日数} \quad 3 \quad 6 \quad 6}{\text{平均在院日数}}$$

・率算出に用いた人口

令和5年10月1日現在

推計人口

全 国	総数	121,193,394 人
(日本人人口)	男	58,902,393 人
	女	62,291,001 人

神奈川県	総数	8,969,968 人
(日本人人口)	男	4,446,601 人
	女	4,523,367 人

横須賀市	総数	375,424 人
(総人口)	男	186,824 人
	女	188,600 人

※全国及び神奈川県の人口は、総務省統計局公表の日本人人口を用いている。

上記以外については、各表に表示している期日の推計人口を用いている。

・率は小数点以下第2位又は第3位まで計算し、四捨五入することを原則とした。

・表章記号の規約

計数のない場合

-

計数不明または計数を表章することが不適当な場合

…

統計項目のありえない場合

•

比率が微少(0.05未満)の場合

0.0 0.00

減少数(率)の場合

△

・医療施設、病床数については、令和6年3月31日現在

第1章 人口動態統計

1 人口

令和5年10月1日現在の横須賀市の人団は 375,424人で、前年に比べて 4,379人、1.2%減少した。
世帯数は166,050世帯で前年に比べて82世帯減少、1世帯当たりの人員は、2.26人となった。

人口の推移(令和5年10月1日現在－全国総人口 121,193,394人、神奈川県総人口 8,969,968人)

年 次	面積 (km ²)	世帯数 (世帯)	人 口 (人)				人口密度 1Km ² 当たり (人)	1世帯 当たり人員 (人)	備考
			総数	男	女	65歳以上 人口(再掲) 10月1日現在			
明治 40	12.93	11,433	62,876	35,861	27,015	...	4,863	5.50	現住人口
大正 14	〃	18,429	96,351	58,880	37,471	...	7,452	5.23	国勢調査
昭和 5	〃	19,568	110,301	67,454	42,847	...	8,531	5.64	〃
〃 10	34.26	31,640	182,871	111,045	71,826	...	5,338	5.78	〃
〃 15	41.80	39,172	193,358	104,539	88,819	...	4,626	4.94	〃
〃 20	109.50	45,905	202,038	99,638	102,400	...	1,845	4.40	人口調査
〃 25	96.06	54,675	250,533	126,435	124,098	...	2,608	4.58	国勢調査
〃 30	96.09	60,890	279,132	140,487	138,645	...	2,905	4.58	〃
〃 35	〃	66,506	287,309	145,964	141,345	...	2,990	4.32	〃
〃 40	96.49	78,751	317,411	162,777	154,634	...	3,290	4.03	〃
〃 45	97.91	92,467	347,576	179,706	167,870	...	3,550	3.76	〃
〃 50	99.00	110,045	389,557	200,356	189,201	...	3,935	3.54	〃
〃 55	99.12	126,973	421,107	214,596	206,511	...	4,248	3.32	〃
〃 60	99.47	130,469	427,116	217,645	209,471	...	4,294	3.27	〃
平成 2	99.88	139,482	433,358	220,970	212,388	49,592	4,339	3.11	〃
〃 7	100.40	147,883	432,193	218,540	213,653	61,280	4,305	2.92	〃
〃 12	100.62	156,316	428,645	215,688	212,957	75,647	4,260	2.74	〃
〃 17	100.68	160,945	426,178	214,029	212,149	90,279	4,233	2.65	〃
〃 22	100.70	164,362	418,325	208,966	209,359	106,056	4,154	2.55	〃
〃 27	100.83	165,746	406,586	202,775	203,811	120,465	4,032	2.45	〃
〃 29	100.82	166,882	400,909	199,937	200,972	125,098	3,976	2.40	—
〃 30	〃	167,266	397,618	198,455	199,163	125,979	3,944	2.38	—
令和 元	〃	167,315	393,894	196,540	197,354	126,260	3,907	2.35	—
〃 2	〃	165,031	388,504	193,794	194,710	126,481	3,853	2.35	国勢調査
〃 3	〃	165,960	384,638	191,779	192,859	126,357	3,815	2.32	—
〃 4	100.81	165,968	379,803	189,243	190,560	125,599	3,768	2.29	—
〃 5	100.81	166,050	375,424	186,824	188,600	124,907	3,724	2.26	—

注)本表の65歳以上人口は住民基本台帳登載人口による。

注)備考が現住人口の年は12月31日時点、国勢調査の年は当該年の10月1日時点、

人口調査の年は11月1日時点の数値による。平成28年以降の表記なしは10月1日時点の数値による。

2 人口動態総覧

表1 令和5年人口動態総覧(人口千対) (令和5年10月1日推計人口による)

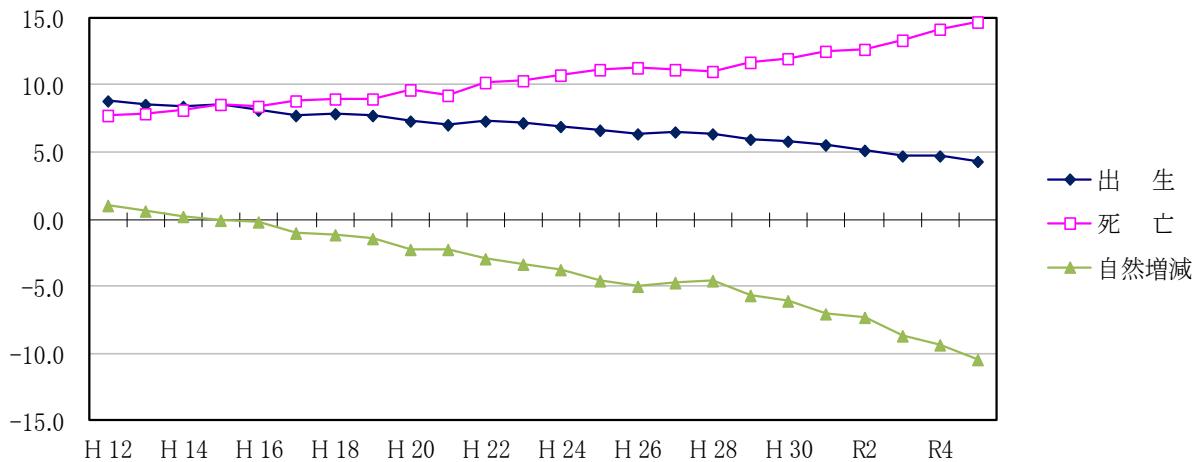
(人)または(件)

区分	全 国			神奈川県			本 市		
	実 数	率	平 均	実 数	率	平 均	実 数	率	平 均
			発生間隔			発生間隔			発生間隔
			時 分 秒			時 分 秒			時 分 秒
出 生	727,288	6.0	0 0 43	53,991	6.0	0 9 44	1,607	4.3	5 27 4
死 亡	1,576,016	13.0	0 0 20	98,744	11.0	0 5 19	5,509	14.7	1 35 24
自 然 増 減	△848,728	△7.0	- - -	△44,753	△5.0	- - -	△3,902	△10.4	- - -
再掲 乳児死亡 (出生千対)	1,326	1.8	6 36 23	112	2.1	78 12 51	2	1.2	4,380 0 0
掲 新生児死亡 (出生千対)	600	0.8	14 36 0	57	1.1	153 41 3	1	0.6	8,760 0 0
死産(出産千対)	15,534	20.9	0 33 50	1,191	21.6	7 21 19	23	14.1	380 52 10
自 然 死 産	7,152	9.6	1 13 29	501	9.1	17 29 6	8	4.9	1,095 0 0
人 工 死 産	8,382	11.3	1 2 42	690	12.5	12 41 44	15	9.2	584 0 0
不 明 死 産	-	-	- - -	-	-	- - -	-	-	- - -
周産期死亡(出産千対)	2,404	3.3	3 38 38	194	3.6	45 9 17	4	2.5	2,190 0 0
妊娠満22週以後の死産	1,943	2.7	4 30 31	147	2.7	59 35 31	3	1.9	2,920 0 0
早期新生児死	461	0.6	19 0 8	47	0.9	186 22 59	1	0.6	8,760 0 0
婚 姻	474,741	3.9	0 1 6	38,176	4.3	0 13 46	1,169	3.1	7 29 37
離 婚	183,814	1.5	0 2 52	13,343	1.5	0 39 23	626	1.7	13 59 37

表2 年次別人口動態実数及び率(人口千対)

(人)または(件)

年 次	出 生		死 亡		自然増減		乳児死亡 (再掲) (出生千対)		死 産 (出産千対)		婚 姻		離 婚	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
昭和30	4,502	16.1	1,765	6.3	2,737	9.8	170	37.8	639	124.2	-	-	272	1.0
〃 40	5,800	18.3	1,802	5.7	3,998	12.6	73	12.6	560	88.3	3,278	10.3	306	1.0
〃 50	6,277	16.1	2,121	5.4	4,156	10.7	73	11.6	309	49.2	3,036	7.8	432	1.1
〃 60	4,028	9.4	2,344	5.5	1,684	3.9	13	3.2	272	67.5	2,174	5.1	667	1.6
平成 2	3,523	8.1	2,723	6.3	800	1.8	19	5.4	170	46.0	2,393	5.5	618	1.4
〃 7	3,665	8.5	3,124	7.2	541	1.3	18	4.9	137	36.0	2,573	6.0	779	1.8
〃 12	3,797	8.9	3,348	7.8	449	1.0	15	4.0	110	28.2	2,786	6.5	937	2.2
〃 17	3,305	7.8	3,731	8.8	△426	△1.0	10	3.0	105	30.8	2,380	5.6	926	2.2
〃 22	3,054	7.3	4,257	10.2	△1,203	△2.9	12	3.9	61	19.6	2,108	5.0	857	2.1
〃 27	2,633	6.5	4,544	11.2	△1,911	△4.7	5	1.9	60	22.3	1,735	4.3	739	1.8
令和元	2,166	5.5	4,905	12.5	△2,739	△7.0	5	2.3	65	29.1	1,497	3.8	681	1.7
〃 2	2,025	5.2	4,879	12.6	△2,854	△7.3	1	0.5	40	19.4	1,362	3.5	630	1.6
〃 3	1,809	4.7	5,116	13.3	△3,307	△8.6	5	2.8	41	22.2	1,215	3.2	581	1.5
〃 4	1,824	4.8	5,382	14.2	△3,558	△9.4	3	1.6	36	19.4	1,257	3.3	530	1.4
〃 5	1,607	4.3	5,509	14.7	△3,902	△10.4	2	1.2	23	14.1	1,169	3.1	626	1.7



年次	H12	H17	H22	H27	R元	R2	R3	R4	R5
出生	8.9	7.8	7.3	6.5	5.5	5.2	4.7	4.8	4.3
死亡	7.8	8.8	10.2	11.2	12.5	12.6	13.3	14.2	14.7
自然増減	1.0	△ 1.0	△ 2.9	△ 4.7	△ 7.0	△ 7.3	△ 8.6	△ 9.4	△ 10.4

表3 年次別平均死亡年齢表 (歳)

年次	平均死亡年齢		
	男	女	平均
H12	71.4	77.7	74.3
H17	74.0	79.2	76.4
H22	74.9	81.3	77.9
H27	77.1	83.0	80.0
R元	78.7	84.2	81.3
R2	78.4	84.3	81.3
R3	79.2	84.7	81.8
R4	79.7	85.2	82.3
R5	79.6	85.3	82.3

表4 人口動態月別実数 (人)または(件)

区分	出生			死 亡			乳児死亡 (1歳未満)			新生児死亡 (生後28日 未 満)			死 産				婚 姻	離 婚
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	自然	人工	不明		
総 数	1,607	817	790	5,509	2,920	2,589	2	-	2	1	-	1	23	8	15	-	1,169	626
1月	129	61	68	613	307	306	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	94	49
2月	115	63	52	460	239	221	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	91	54
3月	122	70	52	422	214	208	-	-	-	-	-	-	4	1	3	-	142	69
4月	119	55	64	414	211	203	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	77	46
5月	129	66	63	406	229	177	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	117	53
6月	139	69	70	354	192	162	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	79	50
7月	152	83	69	454	243	211	-	-	-	-	-	-	3	1	2	-	95	59
8月	149	79	70	478	250	228	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	112	43
9月	149	76	73	453	246	207	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	70	46
10月	125	65	60	464	241	223	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	74	59
11月	128	58	70	468	256	212	1	-	1	1	-	1	3	1	2	-	107	55
12月	151	72	79	523	292	231	-	-	-	-	-	-	3	1	2	-	111	43
不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

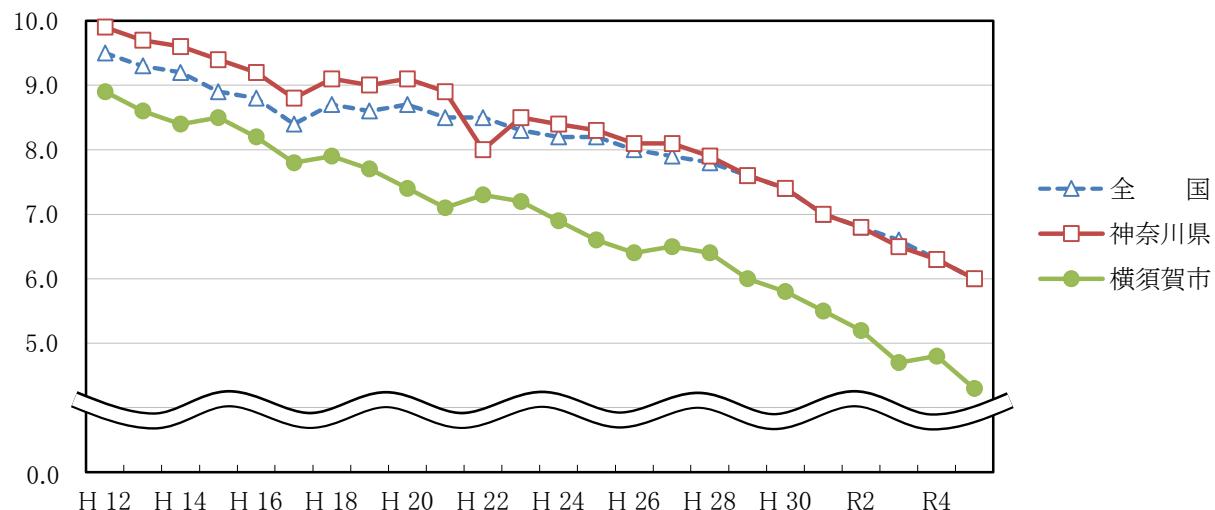
3 出生統計

令和5年の出生数は1,607人、人口千対の出生率は4.3で、前年に比べて217人、11.9%減少した。

これを出生の場所と立会者の面からみると、医療施設における出生が99.8%を占めている。また、立会者も医師が96.9%、助産師が3.1%と医師の占める割合がほとんどである。

出産順位別では、第1児が43.3%、第2児が35.8%を占め、第3児以上が20.9%となっている。

図2 出生率の年次推移(人口千対)



年 次	H 12	H 17	H 22	H 27	R元	R2	R3	R4	R5
全 国	9.5	8.4	8.5	7.9	7.0	6.8	6.6	6.3	6.0
神奈川県	9.9	8.8	8.0	8.1	7.0	6.8	6.5	6.3	6.0
横須賀市	8.9	7.8	7.3	6.5	5.5	5.2	4.7	4.8	4.3

表5 施設別出生児数と出生割合(百分率)の年次推移 (人)

年 次	病 院		診 療 所		助 産 所		自 宅		その 他	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
H12	2,865	75.46	909	23.94	13	0.34	8	0.21	2	0.05
H17	1,940	58.70	1,285	38.88	66	2.00	13	0.39	1	0.03
H22	1,382	45.25	1,591	52.10	70	2.29	10	0.33	1	0.03
H27	974	36.99	1,595	60.58	61	2.32	2	0.08	1	0.04
R元	783	36.15	1,346	62.14	32	1.48	5	0.23	-	-
R2	723	35.70	1,260	62.22	36	1.78	5	0.25	1	0.05
R3	591	32.67	1,174	64.90	39	2.16	5	0.28	-	-
R4	654	35.86	1,142	62.61	26	1.43	2	0.11	-	-
R5	655	40.76	912	56.75	36	2.24	4	0.25	-	-

表6 立会者別出生児数と出生割合(百分率)の年次推移

(人)

年 次	医 師		助 産 師		そ の 他	
	実 数	率	実 数	率	実 数	率
H12	3,558	93.7	237	6.2	2	0.1
H17	2,843	86.0	462	14.0	-	-
H22	2,847	93.2	206	6.7	1	0.0
H27	2,555	97.0	78	3.0	-	-
R元	2,108	97.3	58	2.7	-	-
R2	1,964	97.0	60	3.0	1	0.0
R3	1,747	96.6	62	3.4	-	-
R4	1,777	97.4	47	2.6	-	-
R5	1,557	96.9	50	3.1	-	-

表7 妊娠期間別・性別及び出生時の体重別出生児数

(人)

区 分		総 数	1,000g未満	1,000g < 2,499g	2,500g < 3,999g	4,000g以上	不 詳
総 数	計	1,607	1	138	1,452	16	-
	男	817	-	53	753	11	-
	女	790	1	85	699	5	-
24週 未満	男	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-
24週～ 27週	男	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-
28週～ 31週	男	8	-	8	-	-	-
	女	4	-	3	1	-	-
32週～ 35週	男	18	-	14	4	-	-
	女	23	1	17	5	-	-
36週～ 39週	男	541	-	29	508	4	-
	女	511	-	62	448	1	-
40週 以 上	男	250	-	2	241	7	-
	女	252	-	3	245	4	-
不 詳	男	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-

表8 出産順位別・性別及び母の年齢階級別出生児数

(人)

区分		総数	15歳未満	15歳19歳	20歳24歳	25歳29歳	30歳34歳	35歳39歳	40歳44歳	45歳49歳	50歳54歳	55歳以上	不詳
総数		計	1,607	-	15	144	438	508	396	101	5	-	-
		男	817	-	6	62	236	276	187	48	2	-	-
		女	790	-	9	82	202	232	209	53	3	-	-
第1児		男	366	-	6	43	140	114	50	11	2	-	-
		女	330	-	8	53	117	77	62	12	1	-	-
第2児		男	288	-	-	15	68	115	72	18	-	-	-
		女	288	-	1	21	67	95	81	22	1	-	-
第3児		男	124	-	-	4	24	39	45	12	-	-	-
		女	125	-	-	7	15	44	47	12	-	-	-
第4児		男	27	-	-	-	3	6	14	4	-	-	-
		女	34	-	-	1	3	12	13	4	1	-	-
第5児 以上		男	12	-	-	-	1	2	6	3	-	-	-
		女	13	-	-	-	-	4	6	3	-	-	-

表9 合計特殊出生率の年次推移

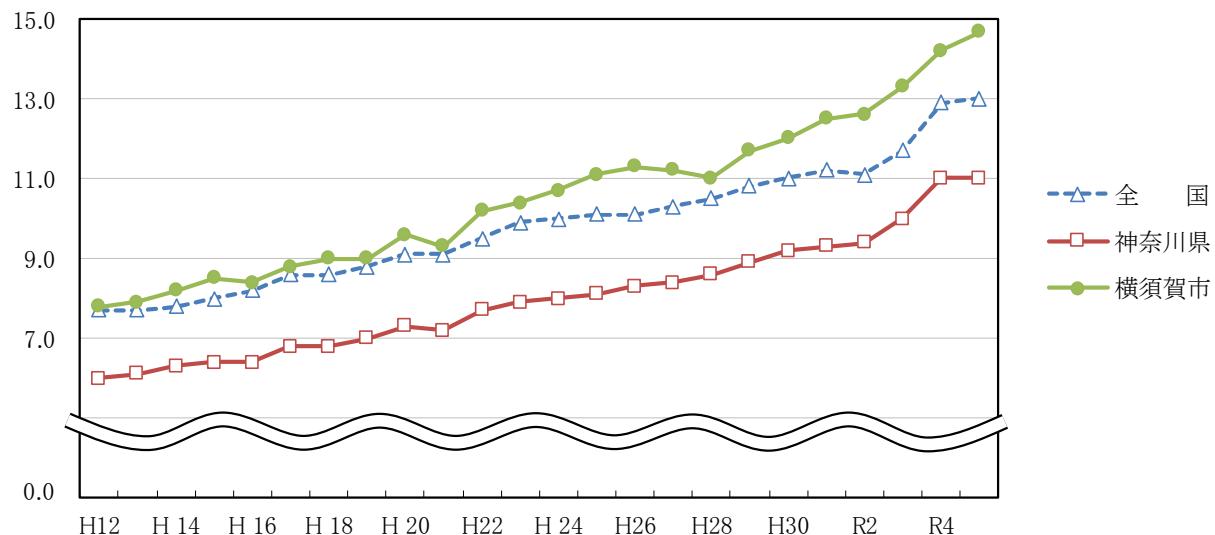
年次	H12	H17	H22	H27	R元	R2	R3	R4	R5
全 国	1.36	1.26	1.39	1.45	1.36	1.33	1.30	1.26	1.20
神奈川県	1.28	1.19	1.31	1.39	1.28	1.26	1.22	1.17	1.13
横須賀市	1.28	1.20	1.28	1.29	1.22	1.18	1.07	1.12	1.00

注)合計特殊出生率に用いた人口は、令和5年10月1日現在の住民基本台帳登載人口である。

4 死亡統計

令和5年の死亡数は5,509人、人口千対の死亡率は14.7で、前年に比べて127人、2.4%増加した。死因別死亡順位は、悪性新生物〈腫瘍〉が第1位、心疾患(高血圧性を除く)が第2位、老衰が第3位である。

図3 死亡率の年次推移(人口千対)



年 次	H12	H17	H22	H27	R元	R2	R3	R4	R5
全 国	7.7	8.6	9.5	10.3	11.2	11.1	11.7	12.9	13.0
神奈川県	6.0	6.8	7.7	8.4	9.3	9.4	10.0	11.0	11.0
横須賀市	7.8	8.8	10.2	11.2	12.5	12.6	13.3	14.2	14.7

表10 性別及び月別死亡数

区分	総 数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	不 詳
総 数	5,509	613	460	422	414	406	354	454	478	453	464	468	523	-
男	2,920	307	239	214	211	229	192	243	250	246	241	256	292	-
女	2,589	306	221	208	203	177	162	211	228	207	223	212	231	-

表11 性別及び年齢階級別死亡数

区分	総 数	0 歳 4 歳	5 歳 9 歳	10 歳 14 歳	15 歳 19 歳	20 歳 24 歳	25 歳 29 歳	30 歳 34 歳	35 歳 39 歳	40 歳 44 歳	45 歳 49 歳	50 歳 54 歳	55 歳 59 歳	60 歳 64 歳	65 歳 69 歳	70 歳 74 歳	75 歳 79 歳	80 歳 以上	不 詳
総 数	5,509	3	3	1	8	6	6	8	11	28	43	82	101	131	219	469	659	3,729	2
男	2,920	1	-	1	6	4	2	7	7	19	25	55	71	91	157	327	417	1,728	2
女	2,589	2	3	-	2	2	4	1	4	9	18	27	30	40	62	142	242	2,001	-

表12 死因順位別死亡数及び死亡率(人口10万対)

(人)

		令和4年			令和5年				
		死亡数	死亡率	死亡割合	死亡数	死亡率	死亡割合		
全死因		5,382	1417.1	100 %	全死因	5,509	1467.4	100 %	
死因別順位	1	悪性新生物 <腫瘍>	1,326	349.1	24.6	悪性新生物 <腫瘍>	1,326	353.2	24.1
	2	心疾患[高血圧性を除く]	814	214.3	15.1	心疾患[高血圧性を除く]	839	223.5	15.2
	3	老衰	779	205.1	14.5	老衰	835	222.4	15.2
	4	脳血管疾患	308	81.1	5.7	脳血管疾患	323	86.0	5.9
	5	誤嚥性肺炎	196	51.6	3.6	誤嚥性肺炎	219	58.3	4.0
	6	肺炎	185	48.7	3.4	肺炎	202	53.8	3.7
	7	不慮の事故	132	34.8	2.5	不慮の事故	169	45.0	3.1
	8	アルツハイマー病	103	27.1	1.9	血管性及び詳細不明の認知症	103	27.4	1.9
	9	間質性肺疾患	101	26.6	1.9	間質性肺疾患	93	24.8	1.7
	10	腎不全	100	26.3	1.9	アルツハイマー病	92	24.5	1.7

表13 死因順位の年次推移(死亡率人口10万対)

年次	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
	死因	率	死因	率	死因	率	死因	率	死因	率
H12	悪性新生物 <腫瘍>	241.9	心疾患(高血圧性を除く)	118.0	脳血管疾患	103.1	肺炎	73.0	不慮の事故	28.5
H17	悪性新生物 <腫瘍>	275.7	心疾患(高血圧性を除く)	128.1	脳血管疾患	102.3	肺炎	80.0	老衰	25.8
H22	悪性新生物 <腫瘍>	303.4	心疾患(高血圧性を除く)	144.9	脳血管疾患	94.7	肺炎	88.2	老衰	55.5
H27	悪性新生物 <腫瘍>	324.3	心疾患(高血圧性を除く)	152.7	老衰	100.6	肺炎	92.7	脳血管疾患	79.9
R元	悪性新生物 <腫瘍>	344.3	心疾患(高血圧性を除く)	182.3	老衰	135.1	脳血管疾患	88.1	肺炎	67.0
R2	悪性新生物 <腫瘍>	350.3	心疾患(高血圧性を除く)	177.1	老衰	154.4	脳血管疾患	83.7	肺炎	49.9
R3	悪性新生物 <腫瘍>	375.2	心疾患(高血圧性を除く)	187.4	老衰	176.3	脳血管疾患	92.3	肺炎	44.7
R4	悪性新生物 <腫瘍>	349.1	心疾患(高血圧性を除く)	214.3	老衰	205.1	脳血管疾患	81.1	誤嚥性肺炎	51.6
R5	悪性新生物 <腫瘍>	353.2	心疾患(高血圧性を除く)	223.5	老衰	222.4	脳血管疾患	86.0	誤嚥性肺炎	58.3

表14 年次別、死因群別死亡数・死亡率(人口10万対)及び死亡割合(百分率)

年次	死 亡 数 (人)					死 亡 率					死 亡 割 合 (%)						
	総数	A群	B群	C群	D群	E群	総数	A群	B群	C群	D群	E群	A群	B群	C群	D群	E群
H12	3,348	379	2,122	17	231	599	781.1	88.4	495.0	4.0	53.9	139.7	11.3	63.4	0.5	6.9	17.9
H17	3,731	422	2,305	15	227	762	875.5	99.0	540.9	3.5	53.3	178.8	11.3	61.8	0.4	6.1	20.4
H22	4,257	467	2,570	12	295	913	1,017.6	111.6	614.4	2.9	70.5	218.3	11.0	60.4	0.3	6.9	21.4
H27	4,544	466	2,746	10	275	1,047	1,117.3	114.6	675.2	2.5	67.6	257.4	10.3	60.4	0.2	6.1	23.0
R元	4,905	364	3,010	7	274	1,250	1,245.3	92.4	764.2	1.8	69.6	317.3	7.4	61.4	0.1	5.6	25.5
R2	4,879	270	3,037	3	277	1,292	1,255.8	69.5	781.7	0.8	71.3	332.6	5.5	62.2	0.1	5.7	26.5
R3	5,116	250	3,277	9	263	1,317	1,330.1	65.0	852.0	2.3	68.4	342.4	4.9	64.1	0.2	5.1	25.7
R4	5,382	254	3,268	7	240	1,613	1,417.1	66.9	860.4	1.8	63.2	424.7	4.7	60.7	0.1	4.5	30.0
R5	5,509	287	3,391	9	281	1,541	1,467.4	76.4	903.2	2.4	74.8	410.5	5.2	61.6	0.2	5.1	28.0

A群	細菌感染によるもの	B群	生活習慣病	C群	妊娠婦及び乳児期の疾患	D群	外因死	E群	その他
1000-1600		2100-2121		15000		20100-20107		A・B・C・D群	
感 染 症 及 び			悪性新生物<腫瘍>		妊娠、分娩及び		不慮の事故	以 外 の 全 死 因	
寄 生 虫 症		2200-2202			産じよく		20200		
6100			その他の新生物<腫瘍>	16000-16600			自 殺		
髓 膜 炎		9100-9102			周 産 期 に 発 生		20300-20400		
10100			高 血 壓 性 疾 患		し た 病 態			そ の 他 の 死 因	
インフルエンザ		9200-9208							
10200			心疾患(高血圧性を除く)	17000-17500					
肺 炎		9300-9304			先 天 奇 形 、 変 形				
10300			脳 血 管 疾 患		及 び 染 色 体 異 常				
急性気管支炎		18100							
		老 衰							

表15 年次別、主要死因別死亡数及び死亡率(人口10万対)

年次	結核		悪性新生物 <腫瘍>		脳血管 疾患		心疾患 (高血圧性を除く)		肺炎		高血圧 性疾患		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の 事故	
	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率	死 亡 数	率
H12	2	0.5	1,037	241.9	442	103.1	506	118.0	313	73.0	24	5.6	75	17.5	46	10.7	81	18.9	122	28.5
H17	5	1.2	1,175	275.7	436	102.3	546	128.1	341	80.0	12	2.8	70	16.4	75	17.6	110	25.8	106	24.9
H22	10	2.4	1,269	303.4	396	94.7	606	144.9	369	88.2	25	6.0	83	19.8	68	16.3	232	55.5	169	40.4
H27	5	1.2	1,319	324.3	325	79.9	621	152.7	377	92.7	30	7.4	49	12.0	74	18.2	409	100.6	158	38.9
R元	7	1.8	1,356	344.3	347	88.1	718	182.3	264	67.0	14	3.6	71	18.0	93	23.6	532	135.1	172	43.7
R2	8	2.1	1,361	350.3	325	83.7	688	177.1	194	49.9	22	5.7	71	18.3	104	26.8	600	154.4	166	42.7
R3	7	1.8	1,443	375.2	355	92.3	721	187.4	172	44.7	17	4.4	73	19.0	91	23.7	678	176.3	159	41.3
R4	4	1.1	1,326	349.1	308	81.1	814	214.3	185	48.7	9	2.4	81	21.3	100	26.3	779	205.1	132	34.8
R5	4	1.1	1,326	353.2	323	86.0	839	223.5	202	53.8	26	6.9	76	20.2	81	21.6	835	222.4	169	45.0

図4 主要死因別死亡率(人口10万対)の推移

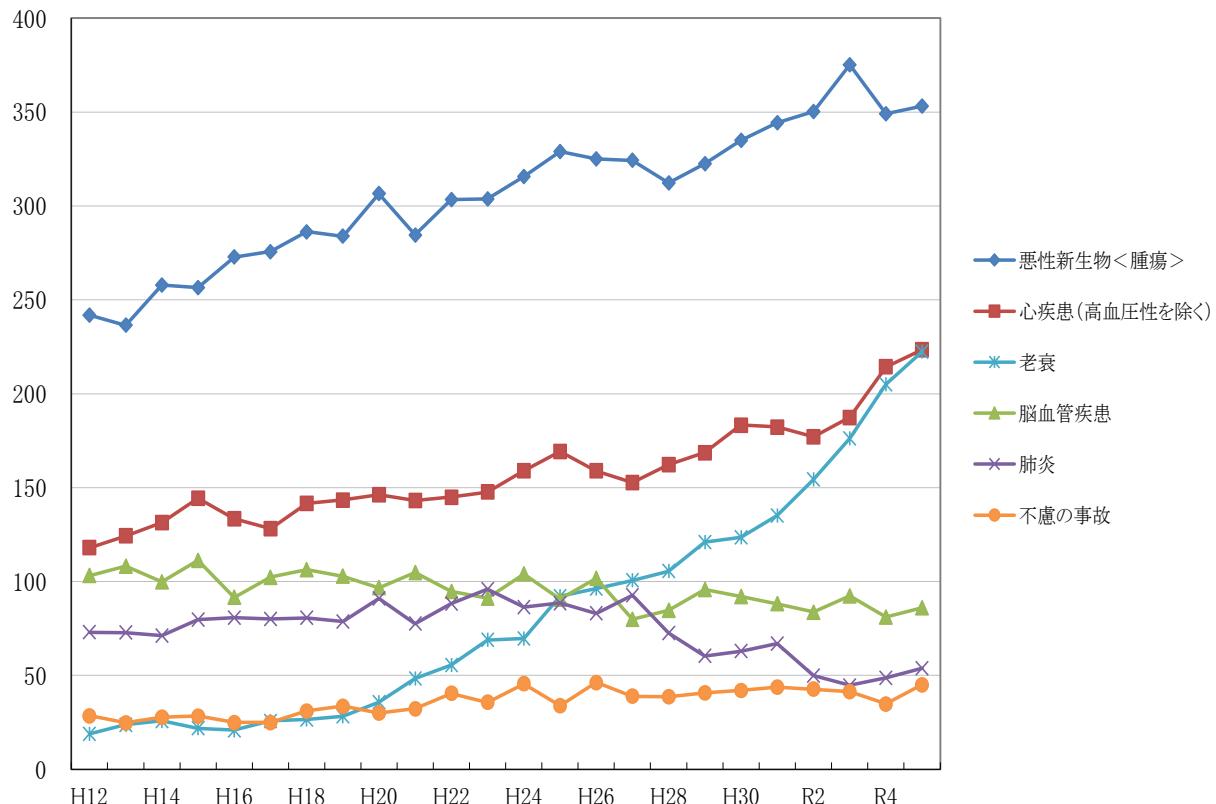


表16 性別及び死亡場所別死亡数

(人)

区分	総 数	病 院	診療所	介護医療院・介護老人保健施設	助産所	老人ホーム	自 宅	その他
総 数	5,509	2,733	88	148	-	1,059	1,379	102
総数に対する比 率(%)	100.0	49.6	1.6	2.7	-	19.2	25.0	1.9
男	2,920	1,608	37	58	-	376	785	56
女	2,589	1,125	51	90	-	683	594	46

表17 死因(簡単分類)・性・年齢階級別死亡数

死因分類は、第10回改訂国際統計分類(ICD-10(2013年版))準拠の「疾病、障害及び死因統計分類」による。

死因別	年齢階級	総数	1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	0歳4歳	5歳9歳	10歳14歳	15歳19歳
			歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
総 数	計	5,509	2	—	—	—	1	3	3	1	8
	男	2,920	—	—	—	—	1	1	—	1	6
	女	2,589	2	—	—	—	—	2	3	—	2
01000 感染症及び寄生虫症	男女	44 36	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01100 腸管感染症	男女	2 5	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01200 結核	男女	3 1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01201 呼吸器結核	男女	3 1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01202 その他の結核	男女	— —	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01300 敗血症	男女	24 15	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01400 ウイルス性肝炎	男女	3 5	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01401 B型ウイルス性肝炎	男女	— 2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01402 C型ウイルス性肝炎	男女	3 2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01403 その他のウイルス性肝炎	男女	— 1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01500 ヒト免疫不全ウイルス [HIV]病	男女	— —	—	—	—	—	—	—	—	—	—
01600 その他の感染症及び寄生虫症	男女	12 10	—	—	—	—	—	—	—	—	—
02000 新生物<腫瘍>	男女	799 569	—	—	—	—	—	—	—	—	1
02100 悪性新生物<腫瘍>	男女	778 548	—	—	—	—	—	—	—	—	1
02101 口唇、口腔及び咽頭の 悪性新生物<腫瘍>	男女	34 9	—	—	—	—	—	—	—	—	—
02102 食道の悪性新生物<腫瘍>	男女	30 9	—	—	—	—	—	—	—	—	—
02103 胃の悪性新生物<腫瘍>	男女	67 41	—	—	—	—	—	—	—	—	—
02104 結腸の悪性新生物<腫瘍>	男女	70 53	—	—	—	—	—	—	—	—	—
02105 直腸S状結腸移行部及び 直腸の悪性新生物<腫瘍>	男女	24 19	—	—	—	—	—	—	—	—	—
02106 肝及び肝内胆管の 悪性新生物<腫瘍>	男女	60 35	—	—	—	—	—	—	—	—	—
02107 胆のう及びその他の 胆道の悪性新生物<腫瘍>	男女	37 22	—	—	—	—	—	—	—	—	—
02108 膵の悪性新生物<腫瘍>	男女	58 71	—	—	—	—	—	—	—	—	—
02109 喉頭の悪性新生物<腫瘍>	男女	1 —	—	—	—	—	—	—	—	—	—
02110 気管、気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍>	男女	181 93	—	—	—	—	—	—	—	—	—
02111 皮膚の悪性新生物<腫瘍>	男女	3 2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
02112 乳房の悪性新生物<腫瘍>	男女	— 60	—	—	—	—	—	—	—	—	—

死因別		年齢階級	総数	1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	0歳	5歳	10歳	15歳
死因別	年齢階級			歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
02113 子宮の悪性新生物<腫瘍>	男女	・ 26	・ -									
	男女	・ 26	・ -									
	男女	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・
	男女	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	男女	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男女	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02119 白血病	男女	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	9	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男女	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	58	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
02200 その他の新生物<腫瘍>	男女	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
04000 内分泌, 栄養及び代謝疾患	男女	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	77	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	71	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
06000 神経系の疾患	男女	107	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	112	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	58	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
07000 眼及び付属器の疾患	男女	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	28	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(人)

20 歳	25 歳	30 歳	35 歳	40 歳	45 歳	50 歳	55 歳	60 歳	65 歳	70 歳	75 歳	80 歳	85 歳	90 歳	95 歳	100 歳 以上	不 詳
·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·
-	-	-	1	-	-	3	3	2	1	5	2	5	3	1	-	-	-
·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·
-	-	-	-	1	1	3	2	4	2	2	7	2	2	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	7	9	13	7	2	-	-
·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	5	11	3	6	4	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	1	1	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6	4	8	5	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	5	2	3	5	3	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	3	1	6	3	6	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	2	-	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	3	3	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-	-	-
-	-	1	-	-	-	-	-	4	7	7	13	9	12	2	3	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	7	4	10	5	3	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	3	2	4	3	3	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	-	-	-	6	4	2	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	2	4	1	2	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	5	4	4	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	1	4	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	2	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	1	-	2	-	2	1	4	9	5	2	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	3	2	7	9	10	3	-	-
-	-	-	-	1	-	-	2	-	2	1	3	7	3	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	2	4	7	7	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	2	3	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	3	8	9	10	3	4	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	3	9	17	24	14	6	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	8	10	3	4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	8	16	23	14	6	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	1	3	1	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	1	1	1	1	-	-	-
-	-	-	-	1	-	1	1	3	1	4	12	17	32	22	12	1	-
-	-	-	1	1	-	1	-	1	2	8	12	27	24	19	13	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	2	-	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	2	1	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	8	7	7	4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	12	1	1	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	8	14	16	11	2	-
-	-	-	-	1	-	1	1	1	-	2	5	4	15	3	1	-	-
-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	5	2	5	8	2	1	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

死因別	年齢階級	総数	1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	0歳4歳	5歳9歳	10歳14歳	15歳19歳
			歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
08000 耳及び乳様突起の疾患	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09000 循環器系の疾患	男女	710 581	-	-	-	-	-	-	-	-	1 1
09100 高血圧性疾患	男女	10 16	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09101 高血圧性心疾患及び心腎疾患	男女	5 9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09102 その他の高血圧性疾患	男女	5 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09200 心疾患(高血圧性を除く)	男女	473 366	-	-	-	-	-	-	-	-	1
09201 慢性リウマチ性心疾患	男女	3 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09202 急性心筋梗塞	男女	57 25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09203 その他の虚血性心疾患	男女	48 24	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09204 慢性非リウマチ性心内膜疾患	男女	23 33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09205 心筋症	男女	5 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09206 不整脈及び伝導障害	男女	30 40	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09207 心不全	男女	298 230	-	-	-	-	-	-	-	-	1
09208 その他の心疾患	男女	9 10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09300 脳血管疾患	男女	173 150	-	-	-	-	-	-	-	-	1
09301 くも膜下出血	男女	11 15	-	-	-	-	-	-	-	-	1
09302 脳内出血	男女	80 45	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09303 脳梗塞	男女	82 88	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09304 その他の脳血管疾患	男女	- 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09400 大動脈瘤及び解離	男女	39 27	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09500 その他の循環器系の疾患	男女	15 22	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10000 呼吸器系の疾患	男女	428 224	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10100 インフルエンザ	男女	1 -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10200 肺炎	男女	128 74	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10300 急性気管支炎	男女	1 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10400 慢性閉塞性肺疾患	男女	41 11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10500 哮息	男女	2 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10600 その他の呼吸器系の疾患	男女	255 137	-	-	-	-	-	-	-	-	1

(人)

20 歳	25 歳	30 歳	35 歳	40 歳	45 歳	50 歳	55 歳	60 歳	65 歳	70 歳	75 歳	80 歳	85 歳	90 歳	95 歳	100 歳 以上	不 詳	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	1	1	2	4	11	19	28	37	40	86	110	122	128	93	22	5	-	
-	-	-	-	1	5	4	5	11	13	33	45	75	128	151	84	25	-	
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	3	4	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	5	3	-	
-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	2	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	4	1	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	2	-	
-	1	1	1	2	9	10	22	25	23	62	66	89	79	64	16	3	-	
-	-	-	-	1	3	4	4	7	8	17	24	44	81	102	54	16	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
-	-	-	-	1	4	2	9	5	5	6	10	6	6	3	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	3	3	5	9	2	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	1	2	5	7	3	5	2	11	9	3	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	2	2	6	5	2	2	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	7	5	6	1	1	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	6	9	4	2	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	6	10	15	6	-	-	
-	1	-	1	1	3	6	7	10	13	45	47	56	47	46	13	2	-	
-	-	-	-	1	2	2	3	5	5	11	17	28	52	58	35	10	-	
-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	3	-	2	-	1	-	-	-	
-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	1	-	1	1	1	3	-	-	
-	-	-	-	1	1	7	4	9	13	20	34	24	31	21	5	2	-	
-	-	-	-	-	1	-	1	3	4	7	18	25	36	30	20	5	-	
-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	4	2	3	3	-	-	-	
-	-	-	-	1	-	4	4	3	10	12	12	12	13	8	-	1	-	
-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	4	10	9	10	6	3	-	-	
-	-	-	-	-	-	2	-	3	3	7	21	11	18	13	3	1	-	
-	-	-	-	-	-	-	1	2	3	4	14	23	21	16	4	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	
-	-	1	-	1	-	1	1	1	4	3	8	8	9	2	-	-	-	
-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	7	2	4	2	5	3	1	-	
-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1	1	1	6	2	1	-	-	
-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	1	2	7	8	2	-	-	
-	-	1	-	-	1	-	1	1	3	15	39	57	96	109	72	30	3	-
-	-	-	-	-	-	1	1	2	2	4	15	31	66	57	36	8	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	13	8	29	34	23	12	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	3	13	18	21	14	2	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	10	13	9	4	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	3	3	1	-	
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	2	11	18	45	33	20	5	-	-

死因別		年齢階級	総数	1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	0歳～4歳	5歳～9歳	10歳～14歳	15歳～19歳
	10601 誤嚥性肺炎	男女	144 75	- -	- -							
	10602 間質性肺疾患	男女	63 30	- -	- -							
	10603 その他の呼吸器系の疾患 (10601及び10602を除く)	男女	48 32	- 1	- -	- -	- -	- -	- 1	- -	- -	- -
11000	消化器系の疾患	男女	112 83	- -	1							
	11100 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	男女	5 1	- -	- -							
	11200 ヘルニア及び腸閉塞	男女	12 12	- -	- -							
	11300 肝疾患	男女	50 26	- -	- -							
	11301 肝硬変(アルコール性を除く)	男女	28 16	- -	- -							
	11302 その他の肝疾患	男女	22 10	- -	- -							
	11400 その他の消化器系の疾患	男女	45 44	- -	1							
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	男女	6 9	- -	- -							
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	男女	26 51	- -	- -							
14000	腎尿路生殖器系の疾患	男女	79 69	- -	- -							
	14100 糸球体疾患及び腎尿細管 間質性疾患	男女	7 6	- -	- -							
	14200 腎不全	男女	49 32	- -	- -							
	14201 急性腎不全	男女	8 6	- -	- -							
	14202 慢性腎臓病	男女	31 19	- -	- -							
	14203 詳細不明の腎不全	男女	10 7	- -	- -							
	14300 その他の腎尿路生殖器系の疾患	男女	23 31	- -	- -							
15000	妊娠、分娩及び産じょく	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
16000	周産期に発生した病態	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	16100 妊娠期間及び胎児発育に 関連する障害	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	16200 出産外傷	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	16300 周産期に特異的な呼吸障害 及び心血管障害	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	16400 周産期に特異的な感染症	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	16500 胎児及び新生児の出血性 障害及び血液障害	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	16600 その他の周産期に発生した病態	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
17000	先天奇形、変形及び染色体異常	男女	5 4	- 1	- -	- -	- -	- -	1	1	- -	- -

死因別	年齢階級	総数	1	1	2	3	4	0	5	10	15
			歳未満	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳
17100 神経系の先天奇形	男女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17200 循環器系の先天奇形	男女	4 2	- -	- -	- -	- -	- -	1 -	1 -	-	-
17201 心臓の先天奇形	男女	4 1	- -	- -	- -	- -	- -	1 -	1 -	-	-
17202 その他の循環器系の先天奇形	男女	- 1	- -	-	-						
17300 消化器系の先天奇形	男女	- 1	- 1	- -	- -	- -	- -	- -	- 1	-	-
17400 その他の先天奇形及び変形	男女	1 1	- -	-	-						
17500 染色体異常, 他に分類されないもの	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-	-
18000 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男女	300 555	- -	-	-						
18100 老衰	男女	286 549	- -	-	-						
18200 乳幼児突然死症候群	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-	-
18300 その他の症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男女	14 6	- -	-	-						
20000 傷病及び死亡の外因	男女	171 110	- -	1 -	3 1						
20100 不慮の事故	男女	109 60	- -	1 -	2 -						
20101 交通事故	男女	3 1	- -	1 -							
20102 転倒・転落・墜落	男女	12 14	- -	1 -							
20103 不慮の溺死及び溺水	男女	55 32	- -	-							
20104 不慮の窒息	男女	12 7	- -	1 -	-						
20105 煙, 火及び火炎への曝露	男女	2 1	- -	-							
20106 有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	男女	1 -	- -	-							
20107 その他の不慮の事故	男女	24 5	- -	-							
20200 自殺	男女	40 33	- -	1 -							
20300 他殺	男女	2 2	- -	-							
20400 その他の外因	男女	20 15	- -	1 -							
22000 特殊目的用コード	男女	63 60	- -	-							
22100 重症急性呼吸器症候群[SARS]	男女	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
22200 その他の特殊目的用コード	男女	63 60	- -	-							

表18 性別及び月別乳児死亡数

(人)

区分	総 数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	不詳
総 数	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-

表19 性別及び生存月数別乳児死亡数

(人)

区分	総 数	1週未満	1~4週未満	4週~2か月未満	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	不詳
総 数	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

表20 乳児死亡率の年次推移(出生千対)

年次	乳児死亡率			新生児死亡率			早期新生児死亡率		
	全国	県	横須賀市	全国	県	横須賀市	全国	県	横須賀市
H12	3.2	3.4	4.0	1.8	2.1	3.2	1.3	1.6	2.1
H17	2.8	3.1	3.0	1.4	1.7	2.1	1.0	1.1	1.8
H22	2.3	2.6	3.9	1.1	1.3	2.3	0.8	1.0	1.3
H27	1.9	1.9	1.9	0.9	1.0	0.8	0.7	0.8	-
R元	1.9	2.0	2.3	0.9	1.0	1.8	0.7	0.7	1.4
R2	1.8	1.6	0.5	0.8	0.8	-	0.7	0.7	-
R3	1.7	1.4	2.8	0.8	0.8	2.2	0.6	0.6	2.2
R4	1.8	1.9	1.6	0.8	1.0	0.5	0.6	0.7	0.5
R5	1.8	2.1	1.2	0.8	1.1	0.6	0.6	0.9	0.6

5 周産期死亡統計

周産期死亡とは、妊娠満22週以降の死産と生後1週未満の早期新生児死亡を加えた死亡のことで、周産期死亡率は出産千対で表されている。

この考え方は1950年以来WHOによって提唱されてきたもので、これは後期死産と早期新生児死亡は母体の健康状態に影響されやすいという共通点が考えられること及び各国における死産の定義が必ずしも統一されておらず、出生後間もない死亡も死産として届出られる国もあり、乳児死亡率の比較も簡単には論じられないことなどを考慮して、この両者をあわせて「出生をめぐる死亡」すなわち「周産期死亡」として総合的に観察して、母子衛生上の重要な指標とするためである。

表21 周産期死亡率の年次推移と全国、神奈川県との比較

(人)

年 次	全 国	神奈川県	横 須 賀 市					
			妊娠満22週以後の		出生後1週未満の		周 産 期 の	
			死 産 数	死 産 率	死 亡 数	死 亡 率	死 亡 数	死 亡 率
H12	5.8	6.3	17.0	4.5	8.0	2.1	25.0	6.6
H17	4.8	5.2	12.0	3.6	6.0	1.8	18.0	5.4
H22	4.2	4.8	11.0	3.6	-	-	11.0	3.6
H27	3.7	3.9	13.0	4.9	-	-	13.0	4.9
R元	3.4	3.6	6.0	2.8	3.0	1.4	9.0	4.1
R2	3.2	3.3	4.0	2.0	-	-	4.0	2.0
R3	3.4	3.3	3.0	1.7	4.0	2.2	7.0	3.9
R4	3.3	3.7	4.0	2.2	1.0	0.5	5.0	2.7
R5	3.3	3.6	3.0	1.9	1.0	0.6	4.0	2.5

6 死産統計

人口動態統計でいう死産とは、妊娠満 12 週以降の死児の出産で、自然死産、人工死産に分けて観察されている。令和5年の死産数は23胎で、前年に比べて13胎、36.1%減少した。内訳は、自然死産34.8%、人工死産65.2%となっている。

表22 自然・人工別及び月別死産胎数

区分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総数	23	2	-	4	2	-	-	3	2	3	1	3	3
自然	8	2	-	1	1	-	-	1	1	-	-	1	1
人工	15	-	-	3	1	-	-	2	1	3	1	2	2
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表23 自然・人工別及び妊娠期間別死産胎数

区分	総数	12～15週	16～19週	20～21週	22～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36～39週	40週以上
総数	23	7	6	7	-	-	2	-	1	-
自然	8	2	2	1	-	-	2	-	1	-
人工	15	5	4	6	-	-	-	-	-	-
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表24 自然・人工別及び母の年齢階級別死産胎数

区分	総数	15歳未満	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上
総数	23	-	1	7	3	4	4	4	-	-
自然	8	-	-	-	2	3	3	-	-	-
人工	15	-	1	7	1	1	1	4	-	-
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表25 嫡出子・嫡出でない子別、自然・人工別死産胎数

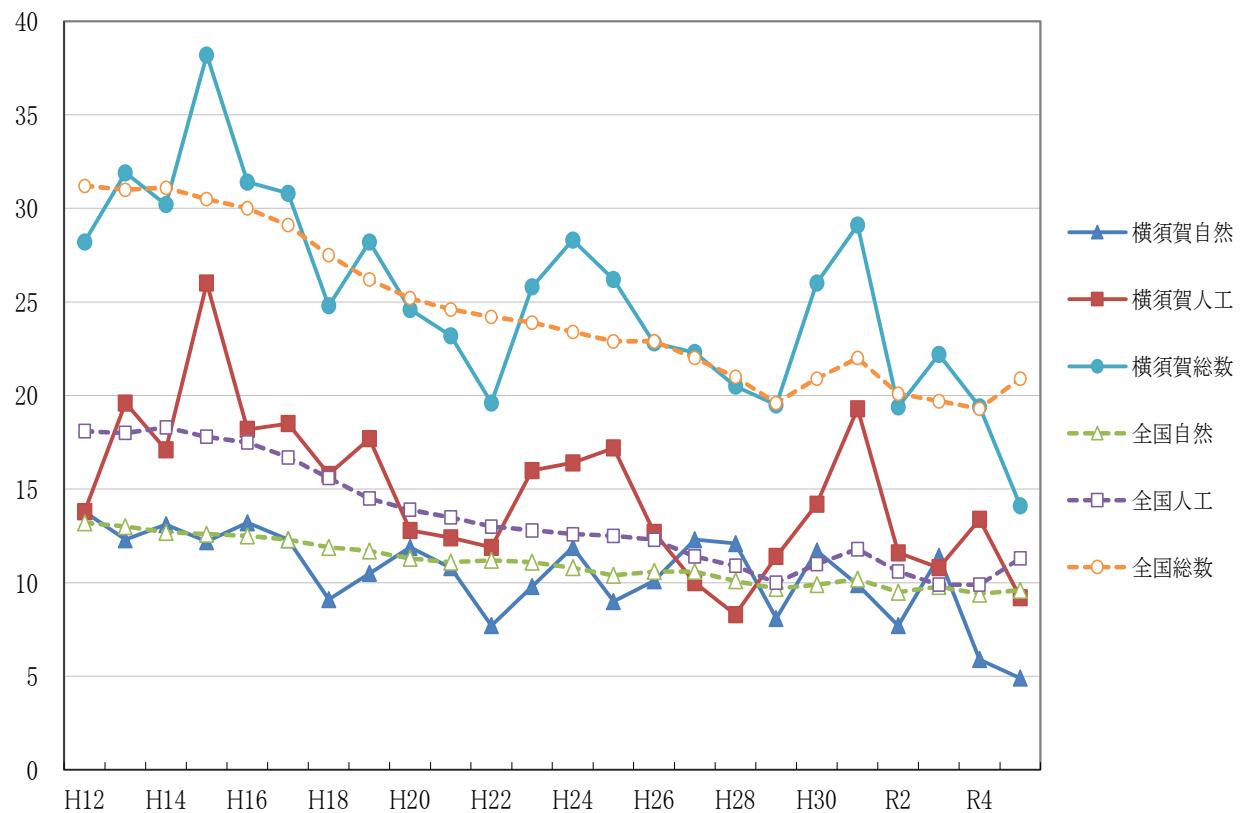
区分	総数	自然	人工	不明
総数	23	8	15	-
嫡出子	11	7	4	-
嫡出でない子	12	1	11	-

表26 年次別、自然・人工別死産胎数及び率(出産千対)

(胎)

年次	総数		自然		人工		不明	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
H12	110	28.2	54	13.8	54	13.8	2	0.5
H17	105	30.8	42	12.3	63	18.5	-	-
H22	61	19.6	24	7.7	37	11.9	-	-
H27	60	22.3	33	12.3	27	10.0	-	-
R元	65	29.1	22	9.9	43	19.3	-	-
R2	40	19.4	16	7.7	24	11.6	-	-
R3	41	22.2	21	11.4	20	10.8	-	-
R4	36	19.4	11	5.9	25	13.4	-	-
R5	23	14.1	8	4.9	15	9.2	-	-

図5 死産率(出産千対)の推移

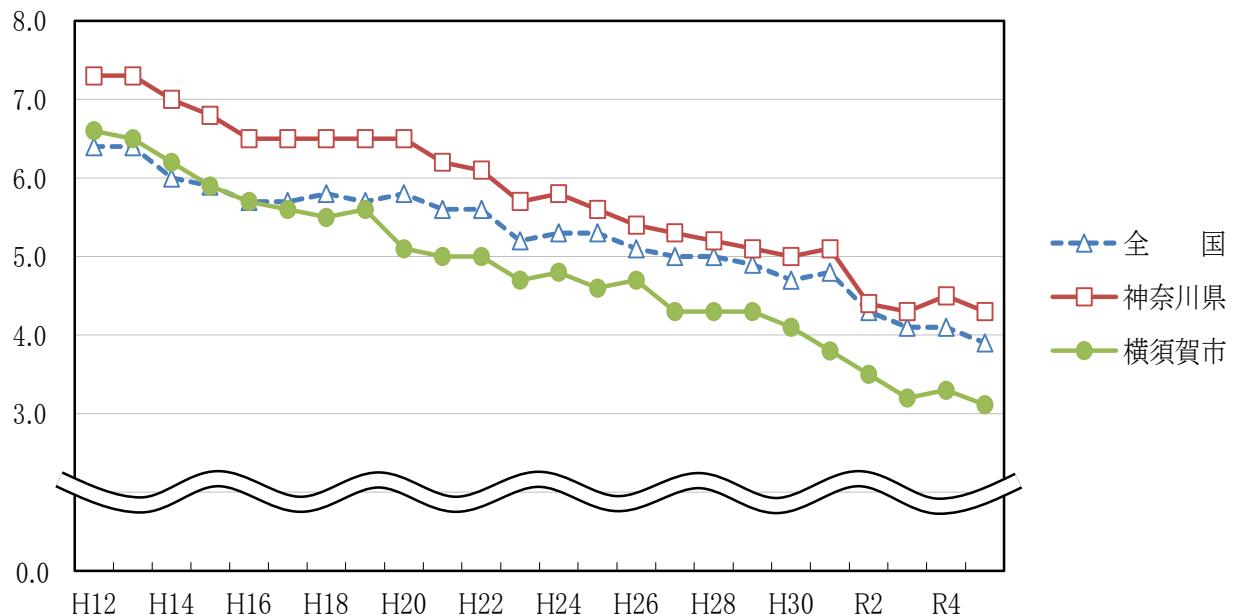


年次	H12	H17	H22	H27	R元	R2	R3	R4	R5	
横須賀	自然	13.8	12.3	7.7	12.3	9.9	7.7	11.4	5.9	4.9
	人工	13.8	18.5	11.9	10.0	19.3	11.6	10.8	13.4	9.2
	総数	28.2	30.8	19.6	22.3	29.1	19.4	22.2	19.4	14.1
全国	自然	13.2	12.3	11.2	10.6	10.2	9.5	9.8	9.4	9.6
	人工	18.1	16.7	13.0	11.4	11.8	10.6	9.9	9.9	11.3
	総数	31.2	29.1	24.2	22.0	22.0	20.1	19.7	19.3	20.9

7 婚姻統計

人口動態統計における婚姻は、戸籍法に基づいて届出のあった法律婚のみで、事実婚は含まれない。令和5年の婚姻件数は1,169件で、前年に比べて88件、7.0%減少した。人口千対の婚姻率は3.1である。

図6 婚姻率の年次推移(人口千対)



年 次	H12	H17	H22	H27	R元	R2	R3	R4	R5
全 国	6.4	5.7	5.6	5.0	4.8	4.3	4.1	4.1	3.9
神奈川県	7.3	6.5	6.1	5.3	5.1	4.4	4.3	4.5	4.3
横須賀市	6.6	5.6	5.0	4.3	3.8	3.5	3.2	3.3	3.1

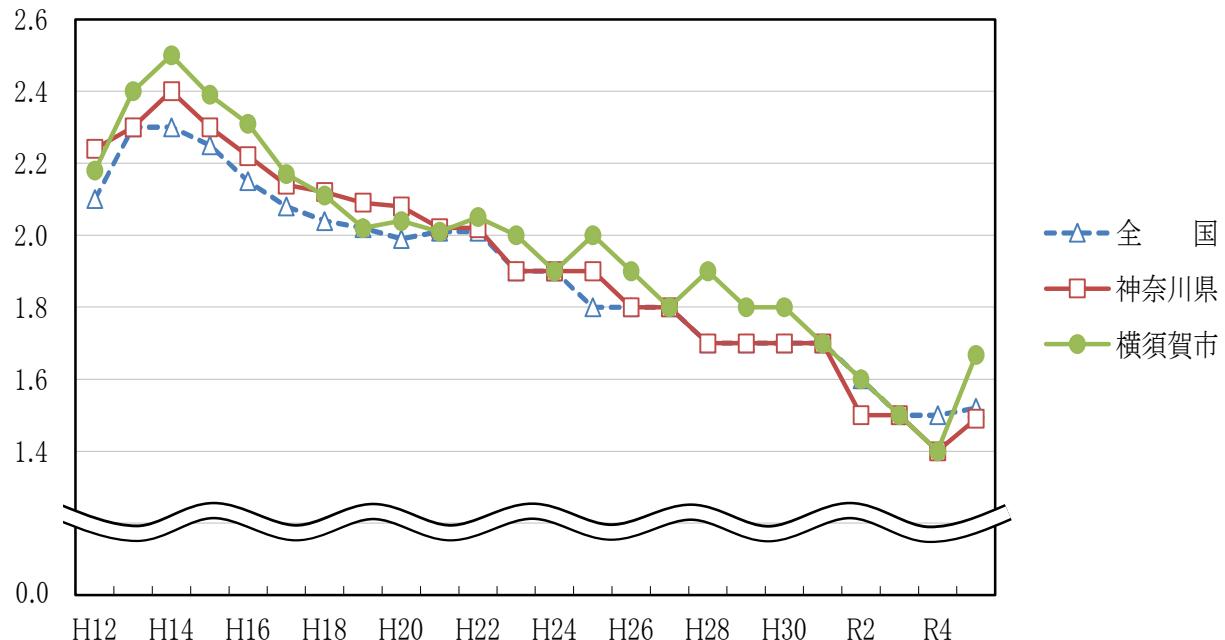
表27 月別婚姻数 (件)

総 数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月
1,169	94	91	142	77	117	79	95	112	70	74	107	111

8 離 婚 統 計

令和5年の離婚件数は626件で、前年に比べて96件、18.1%増加した。
人口千対の離婚率は1.7である。

図7 離婚率の年次推移(人口千対)



年 次	H12	H17	H22	H27	R元	R2	R3	R4	R5
全 国	2.1	2.1	2.0	1.8	1.7	1.6	1.5	1.5	1.5
神奈川県	2.2	2.1	2.0	1.8	1.7	1.5	1.5	1.4	1.5
横須賀市	2.2	2.2	2.1	1.8	1.7	1.6	1.5	1.4	1.7

表28 月別離婚数 (件)

総 数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月
626	49	54	69	46	53	50	59	43	46	59	55	43

注)本表の表頭に掲げた月は離婚の月であって、協議離婚については届出月、調停・審判・和解・請求の認諾・判決離婚については、成立または確定の月である。

9 母体保護統計

この統計は母体保護法の規定に基づいて当該年度に医師から届出られた不妊手術及び人工妊娠中絶の実施報告をもとにして作成したものである。令和5年度の不妊手術件数は0件である。

また、令和5年度に届出のあった人工妊娠中絶件数は276件で、前年より4件、1.4%減少した。

表29 不妊手術件数及び率の年度推移

年 度	件 数 (件)			率 (人口10万対)		
	総 数	男	女	総 数	男	女
H12	5	-	5	1.2	-	2.3
H17	5	-	5	1.2	-	2.4
H22	4	-	4	1.0	-	1.9
H27	3	-	3	0.7	-	1.5
R元	3	-	3	0.8	-	1.5
R2	1	-	1	0.2	-	0.5
R3	1	-	1	0.3	-	0.5
R4	4	-	4	1.1	-	2.1
R5	-	-	-	-	-	-

表30 令和5年度妊娠期間別及び年齢階級別人工妊娠中絶件数 ()は総数に対する百分率 (件)

区 分	総 数	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上	不 詳
総 数	276	27 (9.8%)	69 (25.0%)	53 (19.2%)	35 (12.7%)	57 (20.7%)	29 (10.5%)	6 (2.2%)	(0.0%)	(0.0%)
満 7 週 以 前	154 (55.8%)	14	34	30	24	33	17	2	-	-
満 8 週 ～ 満 11 週	120 (43.5%)	13	35	23	11	24	10	4	-	-
満 12 週 ～ 満 15 週	1 (0.4%)	-	-	-	-	-	1	-	-	-
満 16 週 ～ 満 19 週	- (0.0%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
満 20 週 ～ 満 21 週	1 (0.4%)	-	-	-	-	-	1	-	-	-
不 詳	- (0.0%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表31 人工妊娠中絶件数及び率の年度推移

年 度	件 数 (件)				率 (女子人口千対)			
	総 数	妊娠満11週以 前	妊娠満12週以 後	不 詳	総 数	妊娠満11週以 前	妊娠満12週以 後	
H12	893	817	76	-	4.2	3.8	0.4	
H17	859	837	22	-	4.0	3.9	0.1	
H22	683	658	25	-	3.2	3.1	0.1	
H27	574	564	10	-	2.8	2.8	0.1	
R元	472	467	5	-	2.4	2.4	0.0	
R2	466	461	5	-	2.4	2.4	0.0	
R3	355	349	6	-	1.8	1.8	0.0	
R4	280	274	6	-	1.5	1.4	0.0	
R5	276	274	2	-	1.5	1.5	0.0	

第2章 医療統計

1 病院報告統計

表32 病院報告統計(I)

病院・病床の種類	病院数			病床数			在院患者数	新入院患者数	退院患者数	外来患者数	病床	平均在院日数	病床回転数	(床)または(人)			
	4年末	5年末	増△減	4年末	5年末	増△減											
総数	12	12	-	3,163	3,163	-	772,407	2,110.4	41,941	114.6	41,874	114.4	1,244,760	3,401.0	66.7	18.4	19.9
精神病院	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·
結核療養所	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·
一般病院	12	12	-	3,163	3,163	-	772,407	2,110.4	41,941	114.6	41,874	114.4	1,244,760	3,401.0	66.7	18.4	19.9
精神病床	·	·	·	362	362	-	105,286	287.7	646	1.8	1,156	3.2	·	·	79.5	116.9	3.1
感染症病床	·	·	·	6	6	-	1,565	4.3	118	0.3	89	0.2	·	·	71.7	·	·
結核病床	·	·	·	-	-	-	-	-	-	-	-	-	·	·	-	-	-
療養病床	·	·	·	445	445	-	122,325	334.2	331	0.9	735	2.0	·	·	75.1	229.5	1.6
一般病床	·	·	·	2,350	2,350	-	543,231	1,484.2	40,846	111.6	39,894	109.0	·	·	63.2	13.5	27.1

表33 病院報告統計(II)

項目	許可病床数	在院患者延数	新入院患者数	退院患者数	外来患者延数	在院患者数 1日平均	新入院患者数 1日平均	退院患者数 1日平均	外来患者数 1日平均	年間病床利用率 (%)	平均在院日数	在院患者に対する 外来患者比	年間床回転数	(床)または(人)
病院名														
1 A 病院	99	29,787	1,078	1,071	56,256	81.4	2.9	2.9	153.7	82.2	27.7	1.9	13.2	
2 B 病院	482	65,090	4,448	4,463	106,810	177.8	12.2	12.2	291.8	36.9	14.6	1.6	25.1	
3 C 病院	740	205,504	20,799	20,733	435,592	561.5	56.8	56.6	1,190.1	75.9	9.9	2.1	37.0	
4 D 病院	23	3,687	776	780	184,123	10.1	2.1	2.1	503.1	43.9	4.7	49.9	77.9	
5 E 病院	182	57,652	1,251	1,262	32,454	157.5	3.4	3.4	88.7	86.5	45.9	0.6	8.0	
6 F 病院	198	61,124	2,538	2,527	97,043	167.0	6.9	6.9	265.1	84.3	24.1	1.6	15.2	
7 G 病院	287	73,514	1,219	1,218	82,147	200.9	3.3	3.3	224.4	70.0	60.3	1.1	6.1	
8 H 病院	100	5,914	1,028	1,008	52,635	16.2	2.8	2.8	143.8	16.2	5.8	8.9	63.1	
9 I 病院	277	81,062	1,013	1,032	45,434	221.5	2.8	2.8	124.1	80.0	79.3	0.6	4.6	
10 J 病院	300	68,500	165	154	7,410	187.2	0.5	0.4	20.2	62.4	429.5	0.1	0.9	
11 K 病院	58	20,035	6	7	1,385	54.7	0.0	0.0	3.8	94.3	3,082.3	0.1	0.1	
12 L 病院	417	100,538	7,620	7,619	143,471	274.7	20.8	20.8	392.0	65.9	13.2	1.4	27.7	
合計	3,163	772,407	41,941	41,874	1,244,760	2,110.4	114.6	114.4	3,401.0	66.7	18.4	1.6	19.9	
各年次における	R3	264	62,263	3,402	3,403	103,003	170.6	9.3	9.3	282.2	64.7	18.3	1.7	19.9
1病院あたりの	R4	264	62,795	3,340	3,345	103,995	172.0	9.2	9.2	284.9	65.2	18.8	1.7	19.4
平均	R5	264	64,367	3,495	3,490	103,730	175.9	9.5	9.5	283.4	66.6	18.4	1.6	19.9

表34 病床の規模別、一般病院の新入院・退院患者及び外来患者数

(人)

病床の規模	病院数	新入院患者数		退院患者数		外来患者数	
		年間総数	1日平均	年間総数	1日平均	年間総数	1日平均
総 数	12	41,941	114.6	41,874	114.4	1,244,760	3,401.0
20~29	1	776	2.1	780	2.1	184,123	503.1
30~39	—	—	—	—	—	—	—
40~49	—	—	—	—	—	—	—
50~99	2	1,084	3.0	1,078	2.9	57,641	157.5
100~149	1	1,028	2.8	1,008	2.8	52,635	143.8
150~199	2	3,789	10.4	3,789	10.4	129,497	353.8
200~299	2	2,232	6.1	2,250	6.1	127,581	348.6
300~399	1	165	0.5	154	0.4	7,410	20.2
400~499	2	12,068	33.0	12,082	33.0	250,281	683.8
500~999	1	20,799	56.8	20,733	56.6	435,592	1,190.1

表35 病床利用率の月別推移(各月末現在)

(%)

月	病床利用率	一般病院	病床利用率				
			精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床
1	67.6	67.6	78.7	183.3	—	69.2	65.2
2	65.5	65.5	76.5	50.0	—	69.7	63.1
3	63.3	63.3	77.1	216.7	—	70.3	59.4
4	63.1	63.1	77.3	116.7	—	71.5	59.1
5	66.4	66.4	76.2	0.0	—	72.8	63.9
6	67.8	67.8	76.8	0.0	—	73.3	65.5
7	69.1	69.1	81.2	0.0	—	73.7	66.6
8	69.6	69.6	79.0	0.0	—	80.2	66.4
9	64.2	64.2	81.2	0.0	—	82.9	58.3
10	68.9	68.9	82.0	0.0	—	81.3	64.7
11	69.0	69.0	78.2	0.0	—	82.2	65.2
12	57.2	57.2	75.1	0.0	—	78.9	50.4

2 医療施設

表36 年度別医療施設数

年度	病院				一般診療所	歯科診療所	薬局
	総数	精神科病院	結核療養所	一般病院			
H26	13	-	-	13	327	240	182
H27	12	-	-	12	327	238	188
H28	12	-	-	12	322	236	188
H29	12	-	-	12	320	233	185
H30	12	-	-	12	320	233	186
R元	12	-	-	12	323	230	193
R2	12	-	-	12	315	229	193
R3	12	-	-	12	317	222	192
R4	12	-	-	12	315	221	192
R5	12	-	-	12	313	211	185

表37 年度別、病床の種類別許可病床数及び率(人口371,930人)

年度	全病床数(床)	病院(床)				一般診療所(床)		歯科診療所(床)	率(人口10万対)					
		総数	精神病床	結核病床	感染症病床	一般病床	療養病床		全病床	病院	一般診療所	歯科診療所		
H26	3,667	3,416	366	-	6	2,490	554	250	-	1	906.7	844.7	61.8	0.2
H27	3,503	3,278	366	-	6	2,410	496	225	-	0	867.8	812.1	55.7	0.0
H28	3,503	3,278	376	-	6	2,451	445	225	-	0	872.9	816.9	56.1	0.0
H29	3,498	3,273	376	-	6	2,446	445	225	-	0	879.5	822.9	56.6	0.0
H30	3,470	3,271	376	-	6	2,444	445	199	-	0	880.6	830.1	50.5	0.0
R元	3,470	3,271	376	-	6	2,444	445	199	-	0	888.5	837.5	51.0	0.0
R2	3,396	3,218	376	-	6	2,391	445	178	-	0	881.5	835.3	46.2	0.0
R3	3,341	3,163	362	-	6	2,350	445	178	-	0	878.1	831.3	46.8	0.0
R4	3,341	3,163	362	-	6	2,350	445	178	-	0	888.2	840.8	47.3	0.0
R5	3,325	3,163	362	-	6	2,350	445	162	-	0	894.0	850.4	43.6	0.0

表38 令和5年度開設者別、施設の種類別医療施設数

区分		病院	一般診療所	歯科診療所
総数		12	313	211
国	厚生労働省	-	-	-
	文部科学省	-	-	-
	その他	2	15	-
都道府県		-	2	-
市町村		2	6	-
日赤		-	-	-
健康保険組合及びその連合会		-	2	-
共済組合及びその連合会		1	-	-
医療法人		2	143	53
学校法人		1	-	-
公益法人		4	26	2
会社		-	3	-
その他法人		-	2	-
個人		-	114	156

注) 休止状況にある医療施設含む。

表39 年度別施設当たりの人口及び率(人口371,930人)

年度	施設当たりの人口(人)					率(人口10万対)				
	病院				一般診療所	歯科診療所	病院			
	総数	精神科病院	結核療養所	一般病院			総数	精神科病院	結核療養所	一般病院
H26	31,109	-	-	31,109	1,237	1,685	3.2	-	-	3.2
H27	33,638	-	-	33,638	1,234	1,696	3.0	-	-	3.0
H28	33,440	-	-	33,440	1,246	1,700	3.0	-	-	3.0
H29	33,145	-	-	33,145	1,243	1,707	3.0	-	-	3.0
H30	32,838	-	-	32,838	1,231	1,691	3.0	-	-	3.0
R元	32,546	-	-	32,546	1,209	1,698	3.1	-	-	3.1
R2	32,106	-	-	32,106	1,223	1,682	3.1	-	-	3.1
R3	31,708	-	-	31,708	1,200	1,714	3.2	-	-	3.2
R4	31,348	-	-	31,348	1,194	1,702	3.2	-	-	3.2
R5	30,994	-	-	30,994	1,188	1,763	3.2	-	-	3.2

表40 年度別病院の許可病床当たりの人口及び率(人口371,930人)

年度	病床当たりの人口(人)					率(人口10万対)				
	精神病床	結核病床	感染症病床	一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床	一般病床	療養病床
H26	1,105	-	67,404	162	730	90.5	-	1.5	615.7	137.0
H27	1,103	-	67,276	167	814	90.7	-	1.5	597.0	122.9
H28	1,067	-	66,881	164	902	93.7	-	1.5	610.8	110.9
H29	1,058	-	66,289	163	894	94.5	-	1.5	615.0	111.9
H30	1,048	-	65,677	161	886	95.4	-	1.5	620.2	112.9
R元	1,039	-	65,092	160	878	96.3	-	1.5	625.8	114.0
R2	1,025	-	64,212	161	866	97.6	-	1.6	620.6	115.5
R3	1,051	-	63,415	161	855	95.1	-	1.6	617.6	117.0
R4	1,039	-	62,695	160	845	96.2	-	1.6	624.7	118.3
R5	1,027	-	61,988	158	836	97.3	-	1.6	631.8	119.7

表 41 第2種感染症指定医療機関

所 在 地	横須賀市立市民病院(横須賀市長坂1丁目3番2号)
指 定 日	平成 11 年4月 1 日
建 物 面 積	485.38 m ²
指 定 病 床 数	6床
「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、感染症患者の入院治療を目的として、横須賀市立市民病院東棟5階に開設されている。	

表 42 年度別病種別入院患者調査

年 度	赤 痢	急 性 灰 白 髄 炎	ジフテ リア	腸チフス	パラチフス	コレラ	新型 インフル エンザ	新型 コロナ ウイルス	計
H28	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H29	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H30	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R 元	—	—	—	—	—	—	—	14	14
R2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R4	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R5	—	—	—	—	—	—	—	—	—

注) 新型コロナウイルス感染症患者の入院診療は、専用病床（一般病床）で行った。

(付録) 保健所等保健衛生行政の沿革

- 昭和 19 年 10 月 昭和12年から設置されていた横須賀健康相談所が県立横須賀保健所となった。
- 〃 22 年 7 月 機構改革により衛生部は、保健課、清掃課、保健所をもって構成
- 〃 23 年 4 月 横須賀市は政令市として県立横須賀保健所の移管を受け市立横須賀保健所として発足
- 〃 27 年 6 月 機構改革により厚生部と名称を変更し、衛生課、清掃課、民生課、保健所、市立坂本病院をもって構成
- 〃 27 年 10 月 市立横須賀保健所が佐野1丁目から米が浜通2丁目7番地に庁舎を移転した。
- 〃 29 年 2 月 機構改革により再び衛生部と名称を変更し、衛生課、保健所、健民課、市立坂本病院及び清掃課をもって構成
- 〃 31 年 9 月 機構改革により、衛生課、保健所、市立坂本病院と新たに性病診療所を併設した。
- 〃 37 年 7 月 性病診療所は一般診療を加え日の出診療所と名称を変更し、市立病院の直轄に移した。
- 〃 38 年 12 月 市立武山病院を開設した。
- 〃 39 年 8 月 北部保健所(U4型)を新設し、国鉄横須賀駅以北の地区を担当し、市立横須賀保健所は中央保健所(U2型)と名称を変更した。
- 〃 41 年 4 月 機構改革により衛生部は、衛生課、中央保健所、北部保健所、市立坂本病院と新たに衛生試験所を設置した。
- 〃 41 年 12 月 野比火葬場を廃止した。
- 〃 43 年 9 月 衛生課が中央保健所から本庁舎へ移転した。
- 〃 46 年 4 月 市立武山病院は、市立市民病院に名称変更した。
- 〃 47 年 4 月 機構改革により、公害対策課が新設された。
- 〃 48 年 4 月 衛生部衛生課に献血事務所が新設された。
- 〃 48 年 8 月 中央保健所改築工事に伴い、市内汐入町に仮庁舎を建て、これに移転し業務を行った。
- 〃 49 年 9 月 中央保健所改築工事竣工に伴い、再び米が浜通2丁目7番地に移転し、新庁舎で業務を開始した。
- 〃 50 年 4 月 保健所の型別、人口別格付の変更により、中央保健所はU1型、北部保健所はU5型となった。
- 〃 52 年 4 月 南部保健所(U4型)を新設し、中央保健所管内の久里浜行政センター及び浦賀・北下浦支所管内を担当し、中央保健所はU2型となった。
- 〃 52 年 6 月 救急医療センター(診療科目:内科、小児科及び外科)を田戸台36番地1に新設した。
- 〃 53 年 4 月 機構改革により保健衛生部と名称を変更し、保健衛生課、中央保健所、北部保健所、南部保健所、衛生試験所、市立坂本病院及び救急医療センターをもって構成
- 〃 55 年 3 月 献血事務所を廃止した。

- 昭和 55 年 4 月 救急医療センターが田戸台36番地1から三春町2丁目17番地へ新築移転した。
- 〃 56 年 3 月 浦郷火葬場を廃止した。
- 〃 59 年 3 月 市立坂本病院を廃止した。
- 〃 59 年 4 月 市立市民病院に伝染病隔離病舎が新設された。
北部保健所が船越6丁目77番地から船越6丁目5番地に庁舎を移転した。
- 〃 61 年 4 月 西保健福祉センターを新設した。
- 平成 2 年 2 月 坂本火葬場を休止した。
- 〃 5 年 6 月 坂本火葬場の名称を市立中央斎場とし、運営を開始した。また、浦賀火葬場の名称を市立浦賀火葬場とした。
- 〃 8 年 4 月 機構改革により、保健衛生部と福祉部を統合し保健福祉部とした。
- 〃 8 年 9 月 優生保護法の改正に伴い、優生保護相談所を廃止した。
- 〃 9 年 4 月 地域保健法全面施行に伴う機構改革により、中央・北部・南部の3保健所を統合し、横須賀市保健所(U1型)とした。
- 〃 10 年 4 月 機構改革により、健康福祉部に名称を変更した。
- 〃 11 年 3 月 市立市民病院の伝染病隔離病舎を廃止した。
- 〃 11 年 4 月 市立市民病院を第二種感染症指定医療機関として指定した。
- 〃 11 年 10 月 児童福祉課所管の子育て支援センター愛らんどよこすかが保健所内に開設された。
- 〃 13 年 1 月 保健所及び中央健康福祉センターは、米が浜通2丁目7番地から西逸見町1丁目38番地11へ庁舎を移転、ウェルシティ市民プラザで業務を開始した。また、同施設に保健所健康づくり課の運営する健康増進センターを新設した。
- 〃 13 年 4 月 4月1日付で中核市へ移行した。
- 〃 14 年 4 月 子育て支援課所管の子ども虐待予防相談センター(YCAP)をウェルシティ市民プラザに開設した。
- 〃 14 年 7 月 国立横須賀病院が本市に経営移譲され、市立うわまち病院として開設した。
- 〃 16 年 4 月 機構改革により、健康福祉部から病院を独立させ病院管理部を設置した。中央健康福祉センター所管の高齢者虐待防止センター(YEAP)をウェルシティ市民プラザに開設した。
- 〃 17 年 4 月 機構改革により、救急医療センターを保健所総務課から健康福祉総務課へ移管した。
こども育成部こども健康課を新設し、4健康福祉センターは施設名称となった。高齢者虐待防止センター(YEAP)は長寿社会課が所管し、長寿社会課分室としてウェルシティ市民プラザ内に設置した。
- 〃 18 年 2 月 衛生試験所は、米が浜通2丁目7番地から日の出町2丁目14番地に新築移転、名称を横須賀市健康安全科学センターとし、業務を開始した。
- 〃 18 年 4 月 横須賀市児童相談所開設に伴い、子育て支援課所管の子ども虐待予防相談センター(YCAP)を廃止した。
- 〃 19 年 4 月 高齢者虐待防止センター(YEAP)を含む長寿社会課分室がウェルシティ市民プラザから本庁へ移転した。

- 平成 20 年 4 月 こども健康課がウェルシティ市民プラザから、はぐくみかんへ移転した。
- 〃 21 年 5 月 横須賀市動物管理所は、公郷町1丁目26番地から浦郷町5丁目2931番地へ移転し、名称を動物愛護センターとした。
- 〃 22 年 4 月 病院管理部を健康福祉部に統合し地域医療推進課を新設、事務室をウェルシティ市民プラザ内に設置した。保健所健康づくり課に担当課長(疾病予防担当)を配置した。
- 〃 23 年 4 月 機構改革により、健康福祉部を廃止し健康部と福祉部を新設した。
保健所は保健所健康づくり課と保健所生活衛生課とし、健康総務課、地域医療推進課、健康安全科学センターと合わせて健康部とした。
- 〃 24 年 4 月 浦賀火葬場を廃止し、火葬業務を中央斎場に統合した。
- 〃 26 年 4 月 救急医療センターを三春町2丁目17番地から新港町1番地11へ新築移転した。
- 〃 27 年 4 月 地域医療推進課に担当課長(市立病院担当)、保健所健康づくり課に担当課長(生涯現役推進担当)を配置した。
- 〃 31 年 4 月 機構改革により、保健所健康づくり課の担当課長(生涯現役推進担当)を廃止し、担当課長(健康対策担当)を配置した。
地域医療推進課の担当課長(市立病院担当)を廃止し、市立病院課とし、担当課長(新市立病院建設担当)を配置した。
- 令和 2 年 2 月 新型コロナウイルス感染症の対応のため、保健所に帰国者・接触者相談センターを設置した。
- 〃 2 年 3 月 新型コロナウイルス感染防止のため、すこやかんを休館した。
(令和3年3月まで。令和3年度は天井改修工事のため休館)
- 〃 2 年 4 月 新型コロナウイルス感染症の対応のため、横須賀市医師会と協力し、救急医療センターに横須賀PCRセンターを設置した。
- 〃 2 年 7 月 新型コロナウイルス感染症の対応のため、担当部長(疾病予防担当)、担当課長(防疫企画担当)を配置した。
- 〃 2 年 11 月 新型コロナウイルス感染症の対応のため、横須賀市医師会と協力し、横須賀共済病院に横須賀第2PCRセンターを、市立うわまち病院に横須賀小児PCRセンターを設置した。
- 〃 2 年 12 月 新型コロナウイルス感染症の対応のため、横須賀市医師会と協力し、救急医療センターに振り分け外来を設置した。
- 〃 3 年 4 月 機構改革により、地域医療推進課を廃止し、所管事務を健康総務課と福祉部地域福祉課に移管した。
新型コロナウイルス感染症等の感染症対策を健康部全体で連携して取り組むため、担当部長(疾病予防担当)を廃止した。
- 〃 3 年 6 月 新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種への対応のため、担当課長(防疫企画担当)に加えて、担当部長(コロナワクチン担当)、担当課長(防疫総務担当)、担当課長(防疫情報システム担当)を配置した。
- 〃 3 年 8 月 機構改革により福祉、健康、こどもに関する事務を所管する部の上位に新たに民生局を設置し、民生局内の部を民生局福祉部、民生局健康部、民生部こども育成部、民生局こども家庭支援センターとした。
- 〃 4 年 4 月 機構改革により、民生局内の組織を再編した。
・保健所健康づくり課を廃止し、健康増進課、健康管理支援課、保健所企画課、保健所保健予防課を配置した。
・福祉部健康長寿課を廃止し、主管事務を福祉こども部と健康部に移管し、

健康部では、健康増進課と健康管理支援課にそれぞれ移管した。
・こども育成部こども健康課を廃止し、所管事務を健康部とこども家庭支援センターに
移管し、健康部には新たに地域健康課(4健康福祉センターを含む)を配置した。
・福祉部の健康保険課を健康部に配置した。
・健康安全科学センターを保健所に配置し、名称を保健所健康安全科学センター
とした。

- 〃 4年10月 機構改革により、担当課長(防疫総務担当)、担当課長(防疫情報システム担当)を
廃止し、担当課長(防疫企画担当)へ統合した。
- 〃 6年4月 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種関連業務を保健所企画課に移管し、
担当部長(コロナワクチン担当部)及び担当課長(防疫企画担当)を廃止した。
機構改革により、担当課長(健康危機管理担当)を配置した。
- 〃 7年3月 市立うわまち病院は、上町2丁目36番地から神明町1番地8へ新築移転、
名称を市立総合医療センターとした。
第二種感染症指定医療機関を、市立市民病院から市立総合医療センター
に変更した。

職員現員数（健康部）

(令和6年4月1日現在)

所属名	部長		課長			係長・主査							班長	担当者											合計							
	一般事務	医師	一般事務	医師	臨床検査技師	保健師	一般事務	建築技術	化学技術	薬剤師	管理栄養士	診療放射線技師	臨床検査技師	歯科衛生士	獣医師	保健師	技能労務	一般事務	建築技術	機械技術	電気技術	化学技術	薬剤師	管理栄養士	診療放射線技師	臨床検査技師	歯科衛生士	獣医師	理学療法士	看護師	保健師	技能労務
健康総務課	1	1					3										5													10		
中央斎場																		1	1											3	6	
市立病院課			2				3	1										4	1	1	1									13		
健康増進課							1	1				1					2	3						4		3	1	7		23		
健康管理支援課				2			3							1	1		1	4						4			2	5		23		
地域健康課							1	1				1					2	1						1		2			3		12	
中央健康福祉センター																		1												8	9	
北健康福祉センター																		1													3	4
南健康福祉センター																		1													8	9
西健康福祉センター																		1													3	4
健康保険課			1				6											31													38	
保健所企画課	1	1	2		1	3						1					1	12						1		1			1		25	
保健所保健予防課			1				1										3	4												10	19	
保健所生活衛生課			1									1		1	1		1						8			11			3	27		
保健所健康安全科学センター				1		1	2					1					1				3	1		7	1				18			
職員合計	1	1	7	4	1	3	23	1	2	1	2	1	3	1	1	13	1	67	1	1	1	3	10	5	4	8	5	12	1	2	48	6240